

高幡東部地域  
循環型社会形成推進地域計画

平成 23 年 12 月 26 日 策 定  
平成 25 年 12 月 9 日 変更報告

高幡東部清掃組合

## 1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

### (1) 対象地域

構成市町村名	須崎市、中土佐町、津野町
面積	526.87km <sup>2</sup>
人口	39,124人（平成23年3月31日現在）

表1 地域内の面積及び人口の内訳

(内訳)

市町村名	須崎市	中土佐町	津野町	計
面積 (km <sup>2</sup> )	135.46	193.43	197.98	526.87
人口 (人)	24,473	7,968	6,683	39,124

### (2) 計画期間

本計画は、平成22年4月1日から平成29年3月31日までの7年間を計画期間とする。

なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

### (3) 基本的な方向

高幡東部地域は、高知県の中西部に位置しており、須崎市、中土佐町、津野町により構成される地域である。

高幡東部地域をなす須崎市、中土佐町、津野町は、1000m級の山間部と沿岸部を併せ持つ地域であり、平野部は須崎市、中土佐町の河口部にわずかに存在するのみである。このため、気候は沿岸の平野部では温暖であるが、山間部では内陸型の気候となり、冬季に年数回程度の降雪がある。産業は、沿岸部では須崎市の養殖漁業、中土佐町はカツオ漁が有名であり、農林業でも須崎市のミョウガ、中土佐町、津野町の檜、酪農など特徴的な製品の生産地として知られる。また、重要港湾の一つである須崎港を有し、石灰鉱業、セメント製造業、電子部品製造などの二次産業、津野町の風力発電施設など多様な産業を擁する地域である。一方、清流で知られる四万十川、新荘川の源流点のある山間部や風光明媚なリアス式海岸を有する海岸部など良質な自然環境をもつ地域でもあり、これら特徴的な産業と豊かな自然環境が共存する地域である。

地域の一般廃棄物処理は、須崎市、中土佐町、津野町葉山（旧葉山村）で構成される高幡東部清掃組合において、可燃物処理及びし尿・浄化槽汚泥処理を広域処理として行っており、高幡東部清掃組合は地域の廃棄物処理の中核をなしてきた。今後はし尿・浄化槽汚泥処理において、津野町東津野（旧東津野村）も加わる計画となっている。また不燃物等の処理については、各市町において実施している。

現在の高幡東部清掃組合における一般廃棄物処理は、固形燃料化施設において RDF 製造及びし尿処理を主体として行っているが、し尿処理施設は老朽化及び機器の損耗が著しい状態となっているほか、合併処理浄化槽の普及率向上により、浄化槽汚泥の増加及び汲み取りし尿の減少への対応が必要となっている。

地域の生活排水処理は、下水道、集落排水処理施設、合併処理浄化槽の普及により、衛生処理率が向上している。特に津野町東津野では、浄化槽市町村設置整備事業の推進により、合併処理浄化槽の普及が著しい。

本計画は、このような地域の現状を踏まえ、さらなる生活排水の衛生処理の推進及び汚泥の資源化を目的とし、老朽化した現在のし尿処理施設に替わる汚泥再生処理センターの整備、併せて地域の合併処理浄化槽の普及を図るものである。

## 2. 循環型社会形成推進のための現状と目標

### (1) 生活排水の処理の現状

平成 21 年度の生活排水の処理状況及びし尿・汚泥等の排出量は次のとおりである。

生活排水処理対象人口は、全体で 40,184 人であり、水洗化人口は 16,687 人、汚水処理人口普及率は 41.5%である。

し尿発生量は 10,960kL/年、浄化槽汚泥発生量は 9,949kL/年であり、処理・処分量（＝収集・運搬量）は 20,909kL/年である。

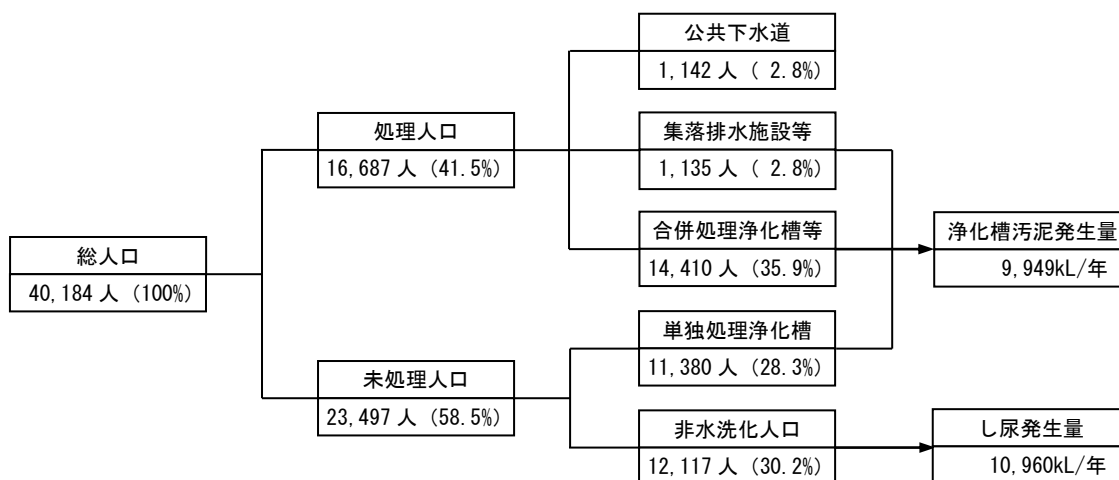


図 1 生活排水処理の処理現状フロー

(2) 生活排水処理の目標

生活排水処理については、表 2 に掲げる目標のとおり、公共下水道、集落排水処理施設及び合併処理浄化槽の整備等により衛生処理人口の拡充に取り組むものとする。

表 2 生活排水処理に関する現状と目標

		平成 21 年度実績	平成 29 年度目標
処 理 形 態 別 人 口	公共下水道	1,142 人 ( 2.8%)	1,444 人 ( 3.9%)
	農業集落排水施設等	1,135 人 ( 2.8%)	1,515 人 ( 4.1%)
	合併処理浄化槽等	14,410 人 (35.9%)	17,944 人 (48.2%)
	未処理人口	23,497 人 (58.5%)	16,318 人 (43.8%)
	合計	40,184 人	37,221 人
し尿 ・ 汚泥 の量	汲み取りし尿量	10,960 キロリットル	7,213 キロリットル
	浄化槽汚泥量	9,949 キロリットル	12,623 キロリットル
	合計	20,909 キロリットル	19,836 キロリットル

### 3. 施策の内容

#### (1) 発生抑制、再使用の推進

##### ア 生活排水対策

平成 21 年度に策定した生活排水処理基本計画において、高幡東部地域の生活排水処理対策として、以下の基本方針を掲げている。今後はこの基本方針に基づき、各施策を実施していく計画である。

##### 1) 公共下水道の適正管理

組合管内の供用開始している公共下水道、集落排水施設について、住民等に対する下水道への接続について呼びかけ、処理区域内の水洗化の普及促進を支援する。

##### 2) 新たな集合処理施設の設置推進

生活排水処理基本構想に基づき、集合処理区域となった地域については、その実現に向け、事業化を推進する。

##### 3) 合併処理浄化槽の設置促進

公共下水道及び集落排水処理施設の整備計画区域以外の区域における生活排水処理対策として実施する「合併処理浄化槽の設置促進」を支援する。

合併処理浄化槽の設置推進にあたり、津野町では「浄化槽市町村整備推進事業」を、須崎市、中土佐町では「浄化槽設置整備事業」を採択しており、今後もこの形態で事業を実施する計画である。

##### 4) 単独処理浄化槽から合併処理への転換支援

既設の単独処理浄化槽については、個別の状況を勘案しつつ、生活雑排水（台所・風呂等の排水）の処理を併せて行う合併処理浄化槽への転換を推奨し、支援する。また、集合処理地域では、集合処理への接続を推進する。

##### 5) し尿及び浄化槽汚泥の適正処理

汲み取りし尿及び浄化槽汚泥の処理施設として、老朽化が著しい現在の施設に替わり、合併処理浄化槽の普及に対応し、汚泥等の資源化を行う汚泥再生処理センターを整備する。

#### (2) 処理体制

##### ア 生活排水処理の現状と今後

生活排水の処理については、須崎市における下水道計画地域の下水道への接続、その他の地域における合併処理浄化槽の設置推進を行っていく。

また、し尿処理施設において発生する汚泥は現在堆肥化しているが、現施設の老朽化に伴う施設の更新後についても汚泥の資源化を行う。

処理体制としては、津野町東津野では、旧東津野村時代よりし尿を自治体単独で処理してきたが、新施設への移行に伴い、高幡東部清掃組合で処理を行う計画である。

## イ. 今後の処理体制の要点

- ◇ 既設のし尿処理施設の老朽化、浄化槽汚泥混入増加に対応するため、し尿・浄化槽汚泥の適正処理、資源化を行う汚泥再生処理センターを新設する。
- ◇ 汲み取り、単独処理浄化槽については、下水道計画地域における下水道への接続の推進、合併処理浄化槽への転換を推進し、衛生処理率の向上を図る。
- ◇ 構成市町のし尿、浄化槽汚泥を高幡東部清掃組合に一元化し、全域のし尿、浄化槽汚泥を処理する。

### (3) 処理施設等の整備

#### ア 廃棄物処理施設

(2)の処理体制で処理を行うため、表3のとおり必要な施設整備を行う。

表3 整備する処理施設

事業番号	整備施設種類	事業名	処理能力	設置予定地	事業期間
1	有機性廃棄物 リサイクル推進 施設	汚泥再生処理センター 整備事業	64kL/日	高知県高岡郡 中土佐町久礼 5966番地	H26~28

(整備理由)

事業番号1 既存施設の老朽化が著しいこと。

また、合併処理浄化槽の普及による既設プラントでの対応が困難であること。

以上より、新たに浄化槽汚泥混入率の高いし尿処理を行う汚泥再生処理センターとして整備することが望ましいと判断した。



## イ 合併処理浄化槽の整備

合併処理浄化槽の整備については、表4のとおり行う。

表4 合併処理浄化槽への移行計画

### 【須崎市】

事業番号	事業	直近の整備済基数 (基) 平成21年度	整備計画 基数 (基)	整備計画 人口 (人)	事業期間
2	浄化槽設置整備事業	53	385	1,330	H22~H28
	浄化槽市町村整備推進事業				
	その他地方単独事業				

### 【中土佐町】

事業番号	事業	直近の整備済基数 (基) 平成21年度	整備計画 基数 (基)	整備計画 人口 (人)	事業期間
2	浄化槽設置整備事業	28	166	1,001	H22~H28
	浄化槽市町村整備推進事業				
	その他地方単独事業				

### 【津野町】

事業番号	事業	直近の整備済基数 (基) 平成21年度	整備計画 基数 (基)	整備計画 人口 (人)	事業期間
2	浄化槽設置整備事業				
	浄化槽市町村整備推進事業	31	280	980	H22~H28
	その他地方単独事業				

#### (4) 施設整備に関する計画支援事業

(3) の処理施設等の整備に先立ち、表 5 のとおり計画支援事業を行う。

表 5 実施する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間
31	測量・地質調査	測量・地質調査	H24
32	汚泥再生処理センター施設整備基本計画・基本設計	汚泥再生処理センターに係る基本計画・基本設計	H24
33	敷地造成設計	汚泥再生処理センター敷地造成設計及び開発許認可申請図書作成	H24
34	生活環境影響調査	生活環境影響調査	H24
35	工事発注仕様書作成支援等	発注仕様書作成等	H25

#### (5) その他の施策

##### ア 災害時の廃棄物処理に関する事項

各構成市町における災害時のし尿等の処理については、各構成市町が作成する地域防災計画に基づき、処理体制の構築に努める。

#### 4. 計画のフォローアップと事後評価

##### (1) 計画のフォローアップ

高幡東部清掃組合、須崎市、中土佐町、津野町は、毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて周辺市町村、高知県及び国と意見交換しつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

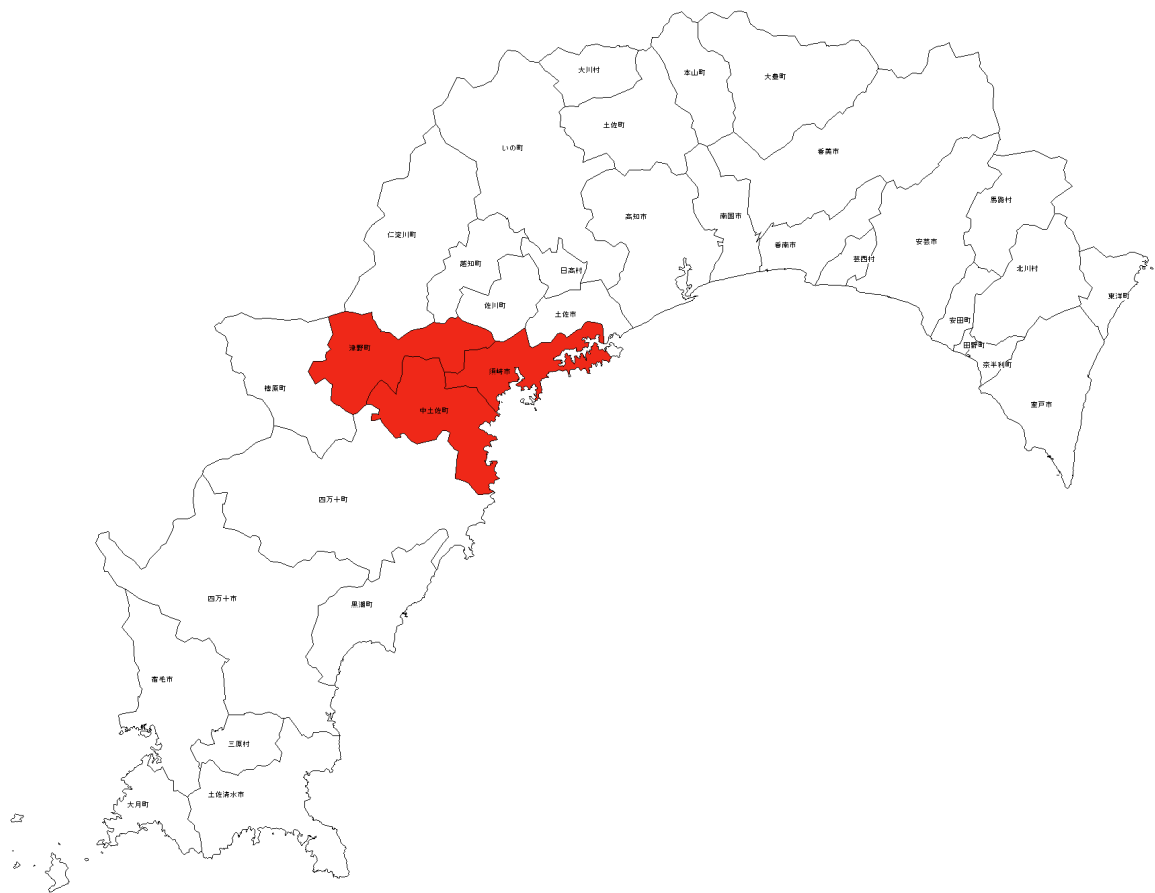
##### (2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

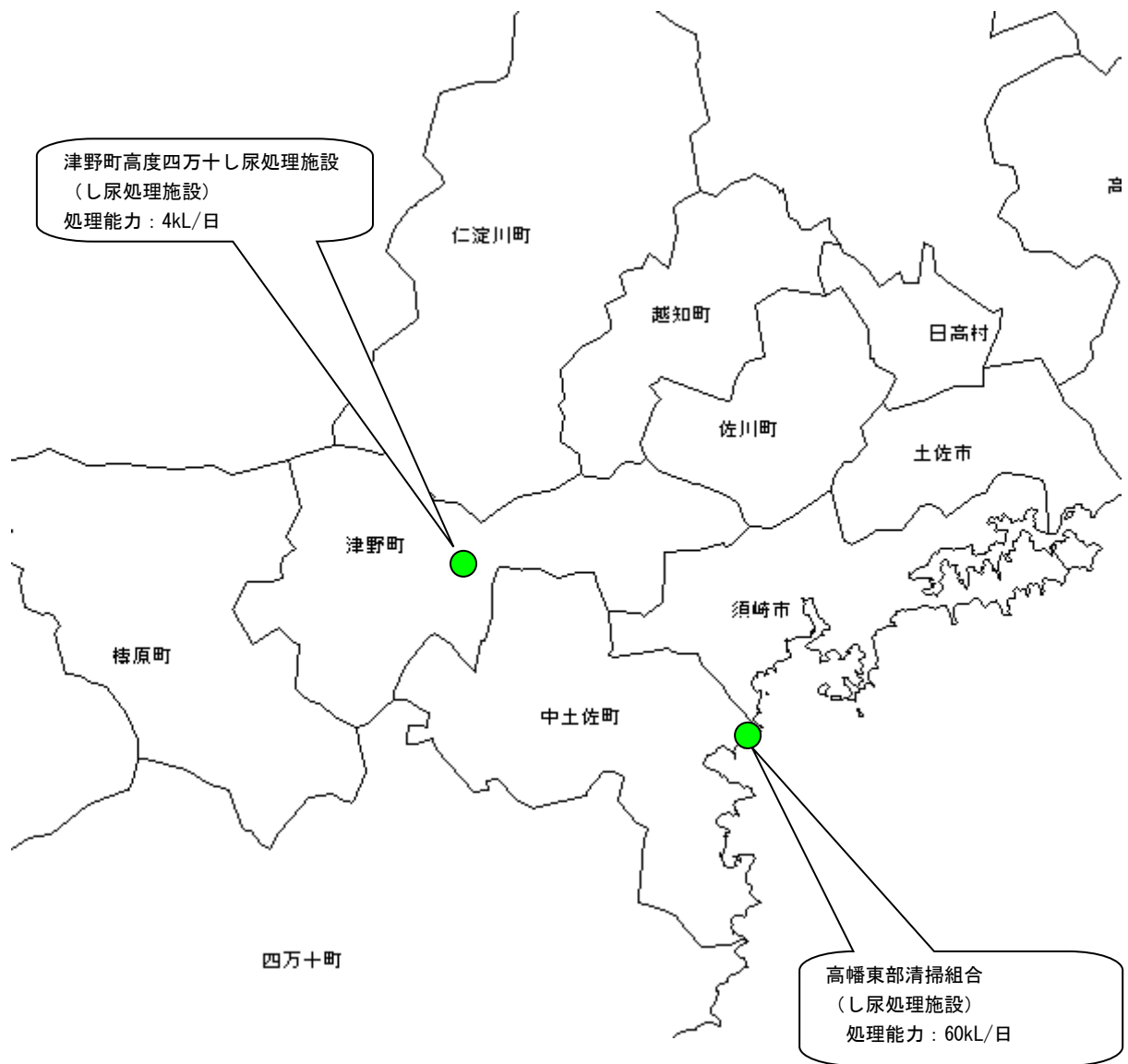
# 参 考 资 料



参考図-1 計画地域の位置図



参考図-2 計画施設の位置図



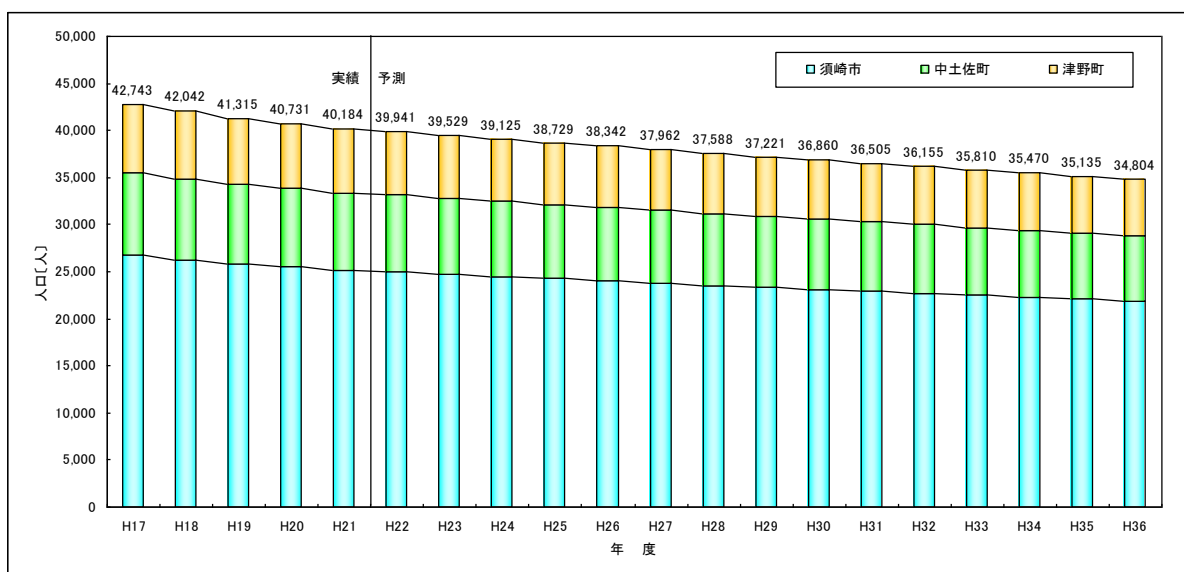
参考図-3 高幡東部地域の一般廃棄物処理施設

参考表-1 高幡東部地域の人口予測

年 度		須崎市	中土佐町	津野町	合 計
人 口 実 績	平成 17 年度	26,747	8,749	7,247	42,743
	平成 18 年度	26,294	8,589	7,159	42,042
	平成 19 年度	25,834	8,462	7,019	41,315
	平成 20 年度	25,500	8,335	6,896	40,731
	平成 21 年度	25,146	8,194	6,844	40,184
人 口 予 測	平成 22 年度	24,987	8,171	6,783	39,941
	平成 23 年度	24,738	8,075	6,716	39,529
	平成 24 年度	24,494	7,981	6,650	39,125
	平成 25 年度	24,255	7,889	6,585	38,729
	平成 26 年度	24,021	7,799	6,522	38,342
	平成 27 年度	23,791	7,711	6,460	37,962
	平成 28 年度	23,565	7,624	6,399	37,588
	平成 29 年度	23,343	7,539	6,339	37,221
	平成 30 年度	23,125	7,455	6,280	36,860
	平成 31 年度	22,910	7,373	6,222	36,505
	平成 32 年度	22,698	7,292	6,165	36,155
	平成 33 年度	22,490	7,212	6,108	35,810
	平成 34 年度	22,284	7,133	6,053	35,470
	平成 35 年度	22,081	7,056	5,998	35,135
	平成 36 年度	21,881	6,979	5,944	34,804

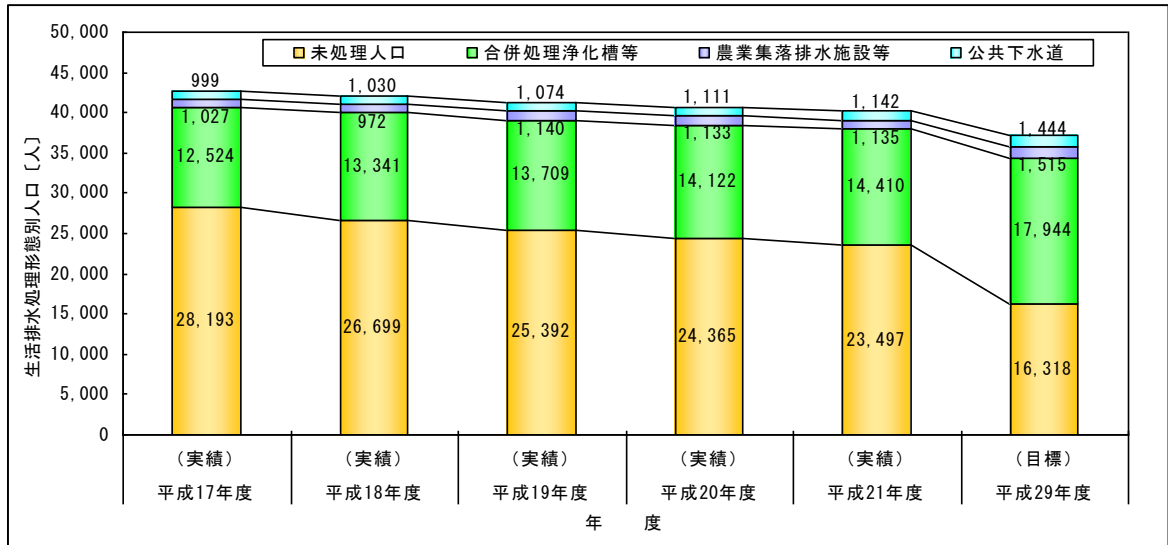
人口実績：一般廃棄物処理実態調査結果（環境省）

人口予測：高幡東部清掃組合生活排水処理基本計画

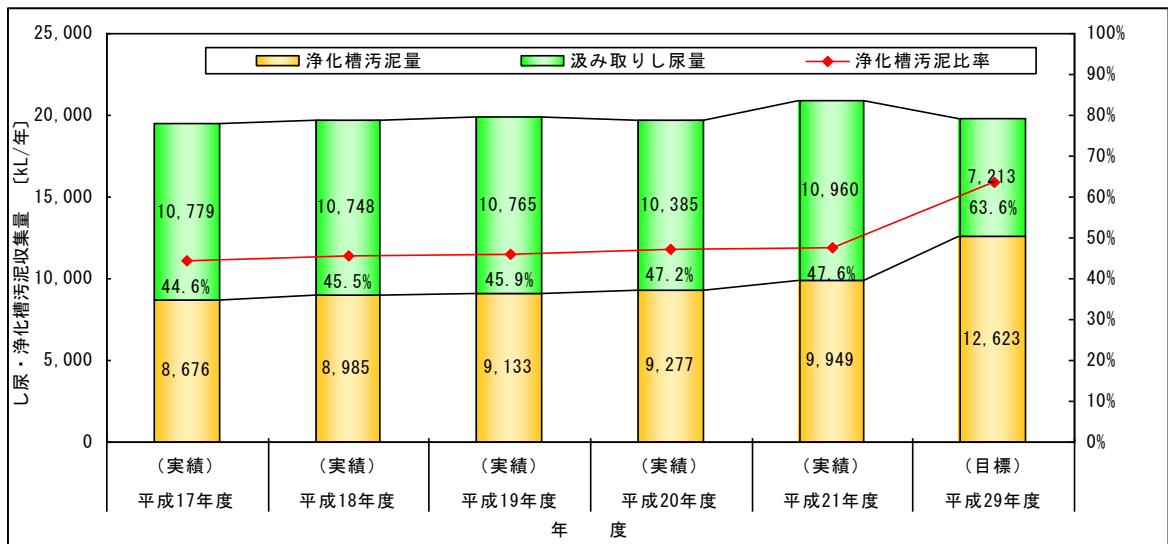


参考図-4 須崎市、中土佐町、津野町の人口予測





参考図-5 生活排水処理の実績と目標

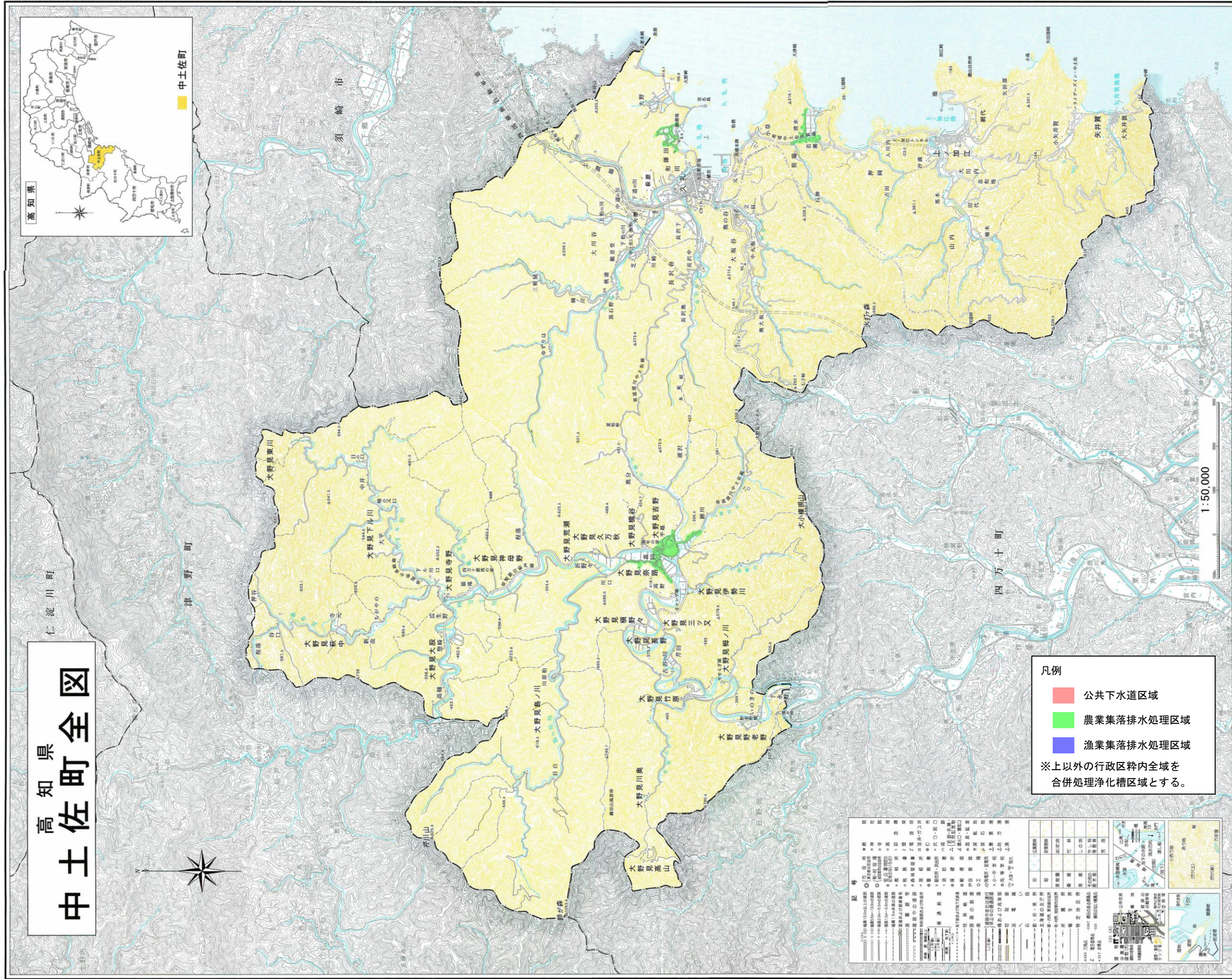


参考図-6 し尿及び浄化槽汚泥処理量の実績と目標









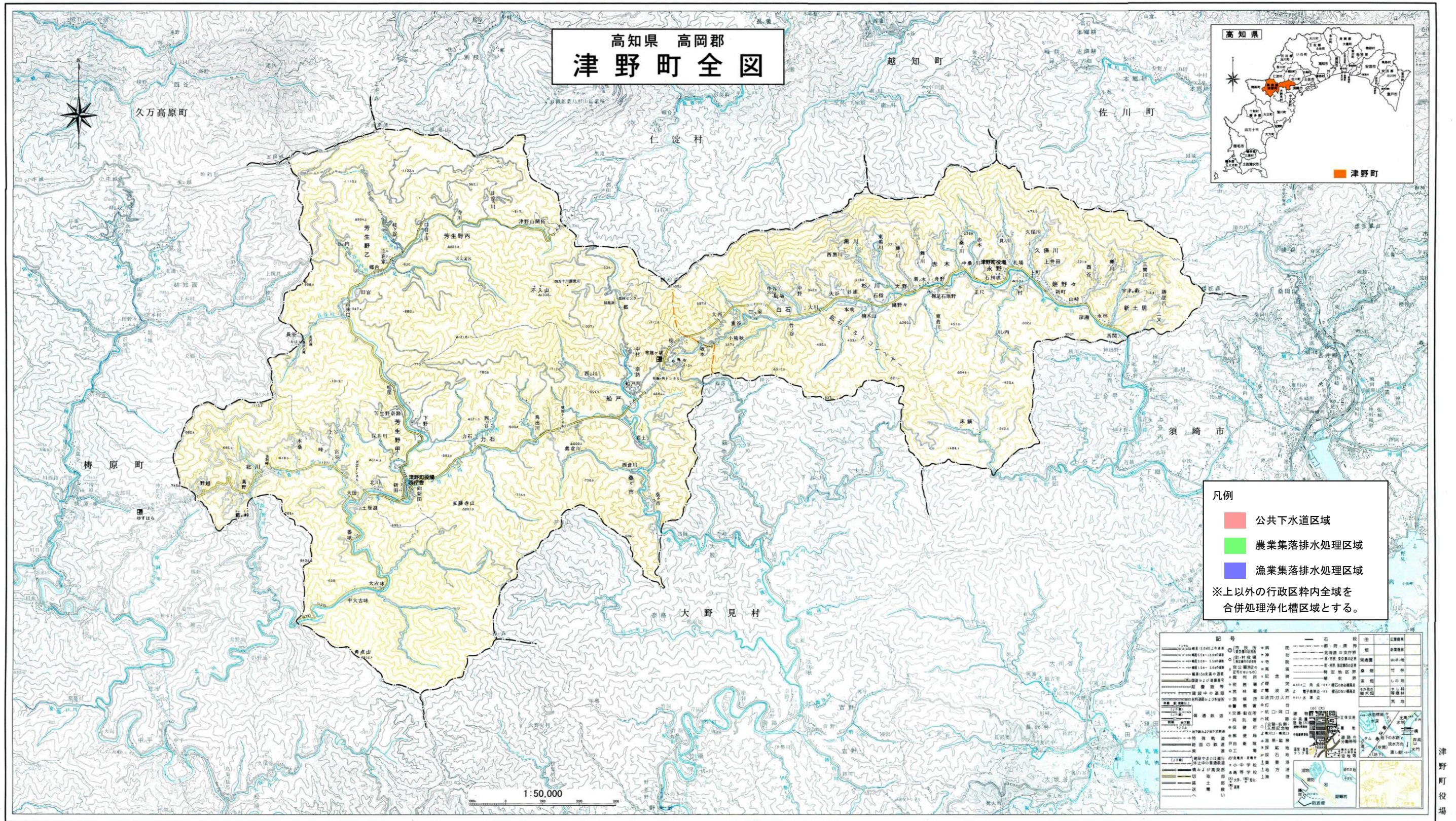
高知県中土佐町役場 高知市機軸通1-11-2 電話(088)852-8076(機) 852-8078(特) 高知市機軸通1-11-2

- 凡例
- 公共下水道区域
  - 農業集落排水処理区域
  - 漁業集落排水処理区域
- ※上以外の行政区内全域を  
合併処理浄化槽区域とする。

記号	
	公共下水道区域
	農業集落排水処理区域
	漁業集落排水処理区域
	合併処理浄化槽区域
	標高
	河川
	道路
	鉄道
	学校
	病院
	神社
	寺院
	公園
	駅
	工業地帯
	住宅地
	森林
	水域
	道路交差点
	道路交差点
	道路交差点
	道路交差点
	道路交差点

参考図-8 生活排水処理計画地域図（中土佐町）





参考図-9 生活排水処理計画地域図 (津野町)



参考表-2 現有処理施設の概要

○し尿処理施設

事業主体	高幡東部清掃組合 (須崎市、中土佐町、津野町葉山)	津野町
施設名称	高幡東部清掃組合し尿処理施設	津野町高度四万十し尿処理施設
所在地	高知県高岡郡中土佐町久礼 5966 番地	高知県高岡郡津野町東津野船戸 4682 番地 2
竣工	平成 2 年 3 月	平成 9 年 3 月
処理方式	高負荷脱窒素処理方式+高度処理	四万十川源流点方式 (有機物の水中分解・消滅処理)
処理能力	60kL/日 (し尿 50kL/日、浄化槽汚泥 10kL/日)	4t/日
資源化	堆肥化	堆肥化
備考		

様式 1

## 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1（平成 24 年度）

### 1 地域の概要

(1) 地域名	高知県 高幡東部地域	(2) 地域内人口	39,124 人	(3) 地域面積	526.87km <sup>2</sup>
(4) 構成市町村等名	須崎市、中土佐町、津野町	(5) 地域の要件	人口 (面積) 沖縄 離島 奄美 豪雪 山村 半島 (過疎) その他		
(6) 構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	組合を構成する市町村：須崎市、中土佐町、津野町（高幡東部清掃組合） 設立（予定）年月日： 昭和 46 年 11 月 16 日 (設立) 認可予定 設立されていない場合、今後の見通し：				

\*交付要綱で定める交付対象となる要件のうち、該当する項目全てに○を付ける。

### 2 一般廃棄物の減量化、再生利用の現状と目標

指標・単位	年	過去の状況・現状（排出量に対する割合）						目 標
		平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 29 年度
排出量	事業系 総排出量（トン）							
	1 事業所当たりの排出量（トン/事業所）							
	家庭系 総排出量（トン）							
	1 人当たりの排出量（kg/人）							
再生利用量	合計 事業系家庭系排出量合計（トン）							
	直接資源化量（トン）							
	総資源化量（トン）							
熱回収量	熱回収量（年間の発電電力量 Mkw）							
中間処理による減量化量	減量化量（中間処理前後の差 トン）							
最終処分量	埋立最終処分量（トン）							

※別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付する。

### 3 一般廃棄物処理施設の現況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容				更新、廃止、新設の内容					備考
		型式及び処理方式	補助の有無	処理能力(単位)	開始年月	更新、廃止予定年月	更新、廃止、新設理由	型式及び処理方式	施設竣工予定年月	処理能力(単位)	
有機性廃棄物 リサイクル推進施設	高幡東部 清掃組合	高負荷脱窒素処理方式 +高度処理	有	60kL/日 (0.5t/日)	H2.4	平成 28 年度 廃止予定	施設の老朽化、浄 化槽汚泥混入率の 増加	高負荷脱窒素 又は浄化槽汚泥 対応型等（予定）	H28.3	64kL/日	
し尿処理施設	津野町	四万十川源流点方式	有	4kL/日	H9.4	平成 28 年度 廃止予定	施設の老朽化、広 域処理の一元化	-	-	-	

※計画地域内の施設の状況（現況、予定）を地図上に示したものを添付する。

#### 4 生活排水処理の現状と目標

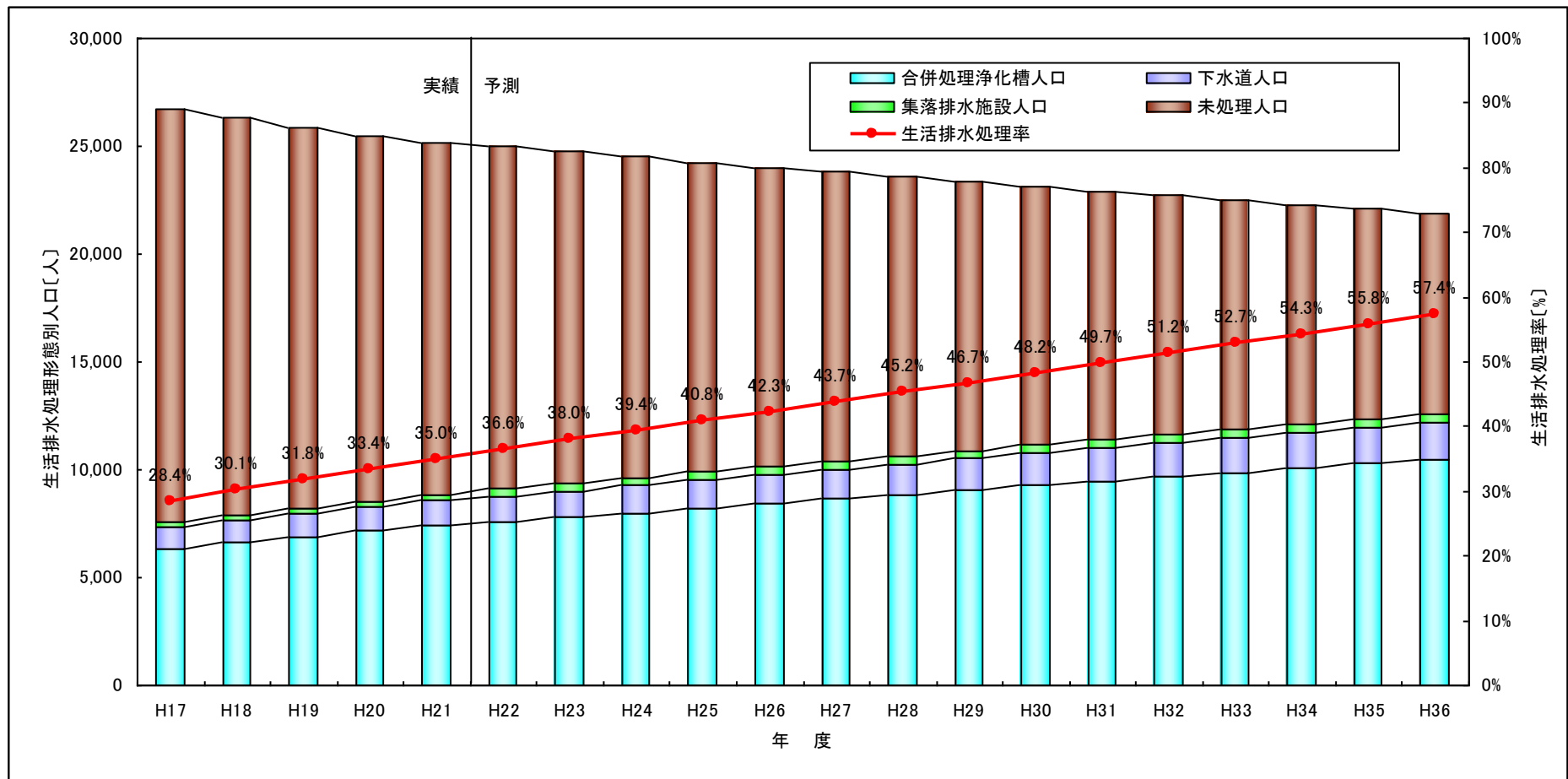
指標・単位	年	過去の状況・現状						目標
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成29年度
公共下水道	汚水衛生処理人口	999	1,030	1,074	1,111	1,142	集計中	1,444
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	2.3%	2.4%	2.6%	2.7%	2.8%	集計中	3.9%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	1,027	972	1,140	1,133	1,135	集計中	1,515
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	2.4%	2.3%	2.8%	2.8%	2.8%	集計中	4.1%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	12,524	13,341	13,709	14,122	14,410	集計中	17,944
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	29.3%	31.7%	33.2%	34.7%	35.9%	集計中	48.2%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	28,193	26,699	25,392	24,365	23,497	集計中	16,318

※別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付する。

#### 5 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定

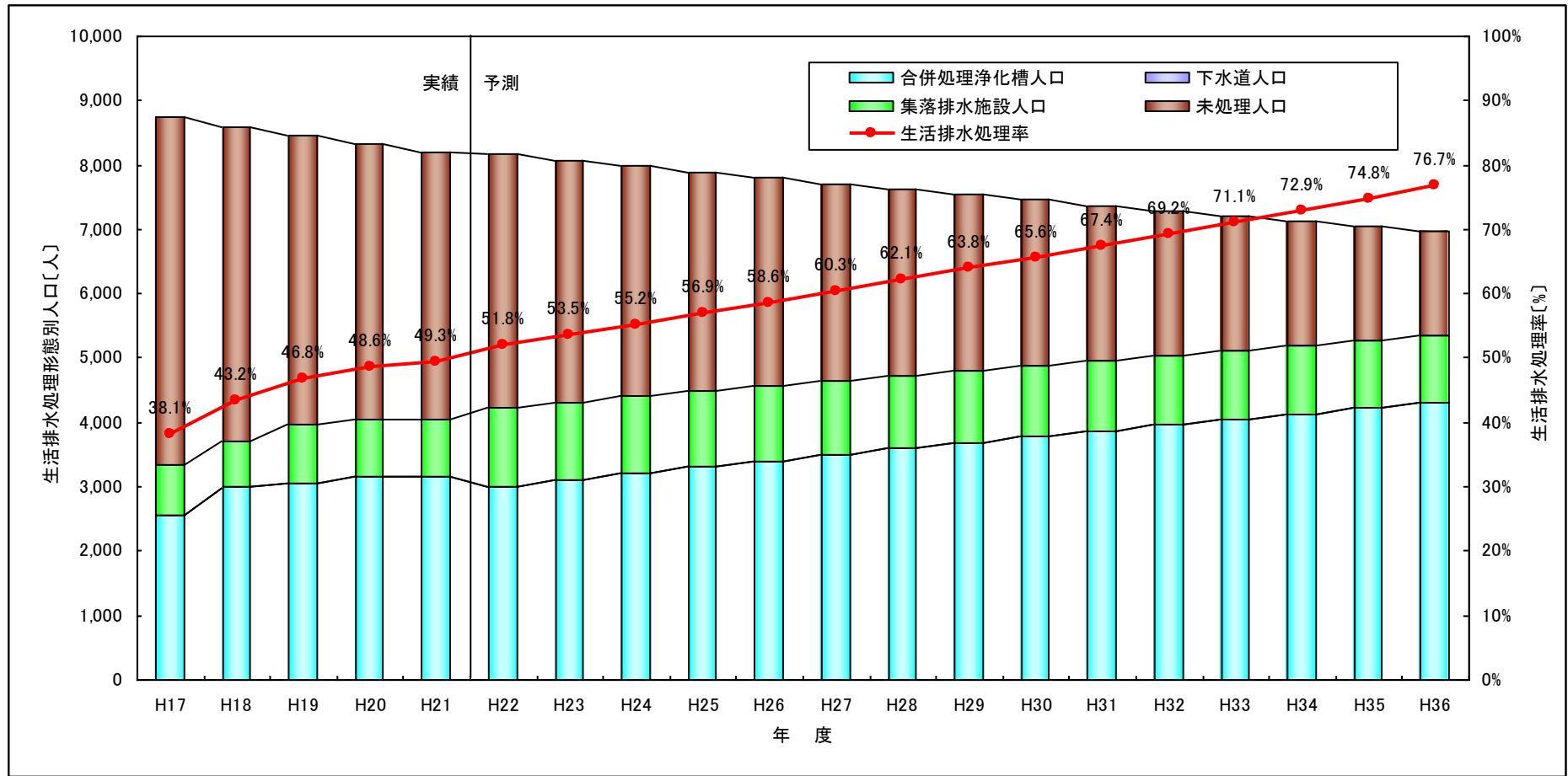
施設種別	事業主体	現有施設の内容			整備予定基数の内容			備考
		基数	処理人口	開始年月	基数	処理人口	目標年次	
浄化槽設置整備事業	須崎市	849	3,598	H 1.4	385	1,330	H28	
	中土佐町	678	2,509	H 2.4	166	1,001	H28	
	津野町	581	2,208	S63.4				
浄化槽市町村整備推進事業	津野町	476	1,722	H 7.4	280	980	H28	

※計画地域内の施設の状況（現況、予定）を地図上に示したものを添付する。

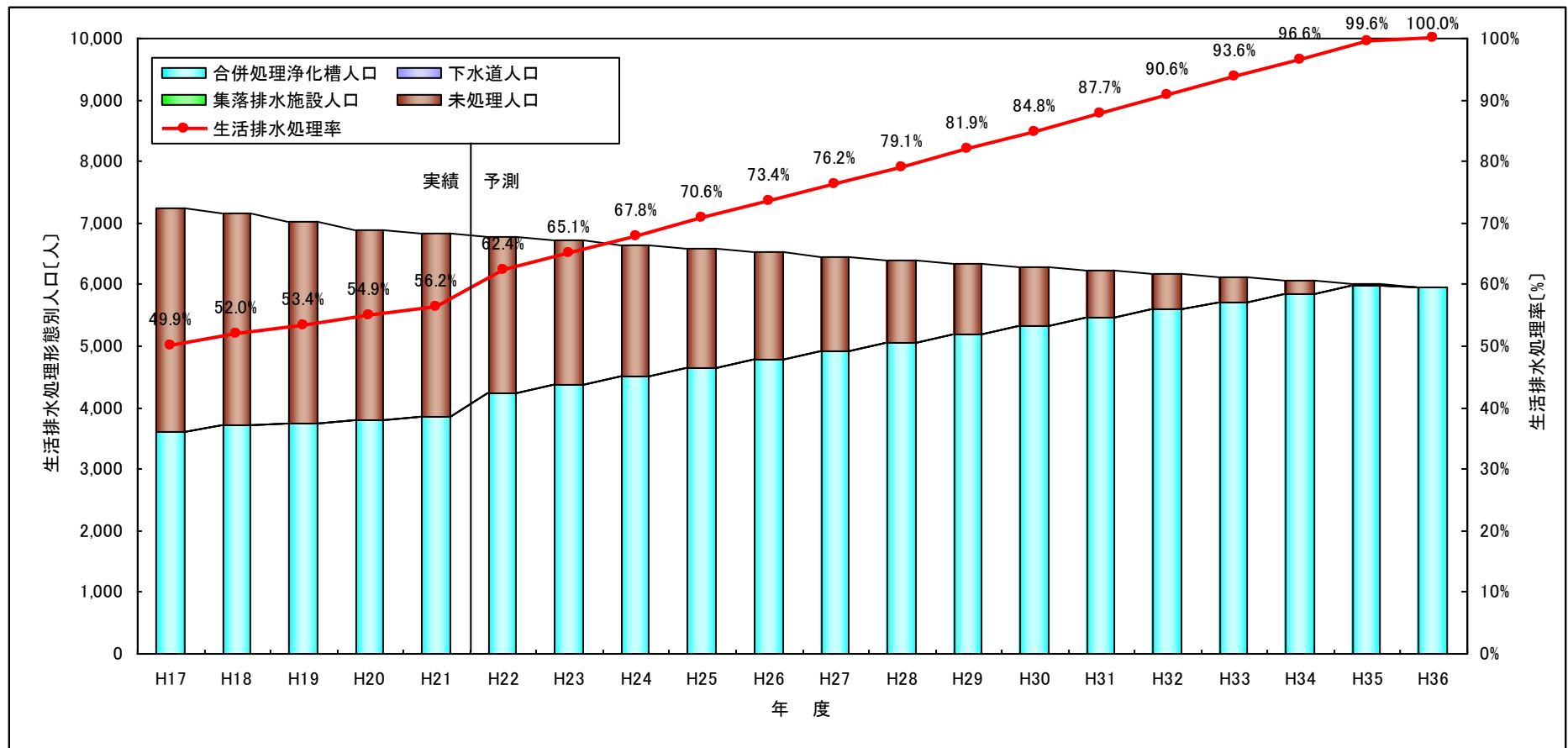


様式参考図-1 生活排水処理人口の実績及び予測 (平成 17 年度～平成 36 年度 須崎市)





様式参考図-2 生活排水処理人口の実績及び予測（平成17年度～平成36年度 中土佐町）



様式参考図-3 生活排水処理人口の実績及び予測 (平成 17 年度～平成 36 年度 津野町)

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2 (平成 24 年度)

事業種別	事業番号	事業主体名称	規模		事業期間 交付期間		総事業費 (千円)							交付対象事業費 (千円)							備考			
			単位		開始	終了	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度				
○し尿処理に関する事業							2,392,500						176,000	1,259,000	957,500	1,708,500					140,700	904,500	663,300	
有機性廃棄物リサイクル推進施設							2,392,500						176,000	1,259,000	957,500	1,708,500					140,700	904,500	663,300	
汚泥再生処理センター整備	1	高幡東部 清掃組合	64	kL/日	H26	H28	2,340,000						160,000	1,240,000	940,000	1,700,000					140,000	900,000	660,000	
同上施工監理	1	高幡東部 清掃組合			H26	H28	52,500						16,000	19,000	17,500	8,500					700	4,500	3,300	
○浄化槽に関する事業							493,344	67,776	70,928	70,928	70,928	70,928	70,928	70,928	493,344	67,776	70,928	70,928	70,928	70,928	70,928	70,928	70,928	
浄化槽設置整備事業	2	須崎市	385	基	H22	H28	146,706	20,958	20,958	20,958	20,958	20,958	20,958	20,958	146,706	20,958	20,958	20,958	20,958	20,958	20,958	20,958	20,958	
	2	中土佐町	166	基	H22	H28	62,200	6,184	9,336	9,336	9,336	9,336	9,336	9,336	62,200	6,184	9,336	9,336	9,336	9,336	9,336	9,336	9,336	
浄化槽市町村整備推進事業	2	津野町	280	基	H22	H28	284,438	40,634	40,634	40,634	40,634	40,634	40,634	40,634	284,438	40,634	40,634	40,634	40,634	40,634	40,634	40,634	40,634	
○施設整備に関する計画支援に関する事業							90,950			82,450	8,500				38,950			30,450	8,500					
測量・地質調査	31	高幡東部 清掃組合			H24	H24	29,000			29,000														
汚泥再生処理センター施設整備基本計画・基本設計	32	高幡東部 清掃組合			H24	H24	9,450			9,450					9,450			9,450						
汚泥再生処理センター敷地造成設計	33	高幡東部 清掃組合			H24	H24	23,000			23,000														
生活環境影響調査	34	高幡東部 清掃組合			H24	H24	21,000			21,000					21,000			21,000						
工事発注仕様書作成支援等	35	高幡東部 清掃組合			H25	H25	8,500			8,500					8,500			8,500						
合計							2,976,794	67,776	70,928	153,378	79,428	246,928	1,329,928	1,028,428	2,240,794	67,776	70,928	101,378	79,428	211,628	975,428	734,228		

高幡東部清掃組合構成市町：須崎市、中土佐町、津野町

- ※1 事業番号については、計画本文 3(3)表 4 に示す事業番号及び様式 3 の施設整備に関する事業番号と一致させること。また、様式 3 に示す施策のうち関連するものがあれば合せて番号を記入すること。
- ※2 広域連合、一部事務組合等については、欄外に構成する市町村を注記すること。
- ※3 実施しない事業の欄は削除して構わない。
- ※4 同一施設の整備であっても、交付金を受ける事業主体ごとに記載する。

### 地域の循環型社会形成推進のための施策一覧

施策種別	事業番号※1	施策の名称	施策の内容	実施主体	事業期間 交付期間		交付金 必要の 要否	事業計画							備考
					開 始	終 了		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	
発生抑制、 再使用の推 進に関する もの	11	生活排水普 及啓発事業	生活排水処理に関する普及啓発活 動	須崎市 中土佐町 津野町	H22	H28		事業実施							
処理体制の 構築、変更 に関するも の	21	処理体制の 広域化推進	現在、高幡東部清掃組合（須崎市、 中土佐町、津野町葉山）、津野町東 津野で行われているし尿処理を汚 泥再生処理センター整備により高 幡東部清掃組合に一元化する。	津野町	H28	H28		事業実施							
処理施設の 整備に関す るもの	1	汚泥再生処 理センター 整備	老朽化している高幡東部清掃組合 し尿処理施設に替わり、汚泥再生 処理センターを整備する。	高幡東部 清掃組合	H26	H28	○	建設工事							
								施工監理							
	2	合併浄化槽 整備	高幡東部地域を構成する市町にお いて、生活排水処理施設として合 併処理浄化槽の設置を推進する （集合処理区域として計画してい る区域を除く）。	須崎市 中土佐町 津野町	H22	H28	○	事業実施							
施設整備に 係る計画支 援に関する もの	31 ~ 35	1の計画支援	汚泥再生処理センター建設に必要な 計画支援業務として、 ・測量・地質調査 ・施設整備基本計画・基本設計 ・敷地造成設計 ・生活環境影響調査 ・工事発注仕様書作成支援等 を行う。		H24	H25	○	測量・地質調査発注支援 基本計画 ・ 基本設計 造成設計 生活環境影響調査							
その他	41	災害時の廃 棄物処理に 関する事項	災害時には、各構成市町が作成す る地域防災計画に基づき、処理体 制の構築に努める。	須崎市 中土佐町 津野町	H24	H28		災害時の備え、処理体制の構築							

## 施設概要（し尿処理施設系）

都道府県名 高 知 県

(1) 事業主体名	高幡東部清掃組合
(2) 施設名称	高幡東部清掃組合 汚泥再生処理センター
(3) 工期	平成 26 年度～平成 28 年度
(4) 施設規模	処理能力 64kL/日（し尿・浄化槽汚泥処理）
(5) 型式及び処理方式	高負荷脱窒素処理方式又は浄化槽汚泥対応型高負荷脱窒素処理方式等 ＋高度処理＋資源化処理
(6) 地域計画内の役割	地域内のし尿及び浄化槽汚泥の適正処理、並びに汚泥の再資源化と地域への供給
(7) 廃焼却施設解体工 事の有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>

「汚泥再生処理センター」を整備する場合

(8) 資源化の方法	堆肥化又はリン回収等
(9) 資源化物の利用計画	資源として地域内外で流通

「コミュニティ・プラント」を整備する場合

(10) 計画処理人口及び 面積	人口	人
	面積	m <sup>2</sup>
(11) 計画地域の性格		

(12) 事業計画額	2,392,500 千円
------------	--------------

## 施設概要（浄化槽系）

都道府県名 高 知 県

(1) 事業主体名	須崎市
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁防止と快適環境の整備を図る。
(4) 事業期間	平成 22 年度～平成 28 年度
(5) 事業対象地域の要件	ア－(イ)(ウ)(エ)(オ)(カ)
(6) 事業計画額	交付対象事業費 146,706 千円 うち (以下の事業を実施する場合) ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 千円 ・浄化槽整備区域促進特別モデル事業に係る事業費 千円

## ○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

## 【浄化槽設置整備事業の場合】

区分	交付対基数 (1,330人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	189 基 ( 651人分)	基	62,748千円	62,748千円	62,748千円
6～7人槽	175 基 ( 603人分)	基	72,450千円	72,450千円	72,450千円
8～10人槽	21 基 ( 76人分)	基	11,508千円	11,508千円	11,508千円
11～20人槽	基 ( 人分)	基			
21～30人槽	基 ( 人分)	基			
31～50人槽	基 ( 人分)	基			
51人槽以上	基 ( 人分)	基			
改 築	基				
計画策定調査費					
合 計	385 基 ( 1,330人分) 改築を除く	基	146,706千円	146,706 千円	146,706 千円

【浄化槽市町村整備推進事業の場合】

区分	交付対基数 (人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	基 (人分)	基			
6～7人槽	基 (人分)	基			
8～10人槽	基 (人分)	基			
11～15人槽	基 (人分)	基			
16～20人槽	基 (人分)	基			
21～25人槽	基 (人分)	基			
26～30人槽	基 (人分)	基			
31～40人槽	基 (人分)	基			
41～50人槽	基 (人分)	基			
51人槽以上	基 (人分)	基			
事務費等	必要に応じて区分名を修正して記載				
合計	基 (人分)	基			

- 事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較  
(複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること)

市町村総人口 \_\_\_\_\_ 市町村世帯数 \_\_\_\_\_  
対象地域人口 \_\_\_\_\_ 対象地域世帯数 \_\_\_\_\_

	総建設費	1年当たり 建設費	1年当たり 維持管理費	1年当たり コスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

施設比較検討の積算内容資料を添付(様式は自由)

## 施設概要（浄化槽系）

都道府県名 高 知 県

(1) 事業主体名	中土佐町
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁防止と快適環境の整備を図る。
(4) 事業期間	平成 22 年度～平成 28 年度
(5) 事業対象地域の要件	ア－(イ)(ウ)(オ)
(6) 事業計画額	交付対象事業費 62,200 千円 うち (以下の事業を実施する場合) ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 千円 ・浄化槽整備区域促進特別モデル事業に係る事業費 千円

## ○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

## 【浄化槽設置整備事業の場合】

区分	交付対基数 (1,001人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	91 基 ( 455人分)	基	30,212千円	30,212千円	30,212千円
6～7人槽	68 基 ( 476人分)	基	28,152千円	28,152千円	28,152千円
8～10人槽	7 基 ( 70人分)	基	3,836千円	3,836千円	3,836千円
11～20人槽	基 ( 人分)	基			
21～30人槽	基 ( 人分)	基			
31～50人槽	基 ( 人分)	基			
51人槽以上	基 ( 人分)	基			
改 築	基				
計画策定調査費					
合 計	166 基 ( 1,001人分) 改築を除く	基	62,200千円	62,200 千円	62,200 千円



【浄化槽市町村整備推進事業の場合】

区分	交付対基数 (人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	基 (人分)	基			
6～7人槽	基 (人分)	基			
8～10人槽	基 (人分)	基			
11～15人槽	基 (人分)	基			
16～20人槽	基 (人分)	基			
21～25人槽	基 (人分)	基			
26～30人槽	基 (人分)	基			
31～40人槽	基 (人分)	基			
41～50人槽	基 (人分)	基			
51人槽以上	基 (人分)	基			
事務費等	必要に応じて区分名を修正して記載				
合計	基 (人分)	基			

- 事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較  
(複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること)

市町村総人口 \_\_\_\_\_ 市町村世帯数 \_\_\_\_\_  
対象地域人口 \_\_\_\_\_ 対象地域世帯数 \_\_\_\_\_

	総建設費	1年当たり 建設費	1年当たり 維持管理費	1年当たり コスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

施設比較検討の積算内容資料を添付（様式は自由）

## 施設概要（浄化槽系）

都道府県名 高 知 県

(1) 事業主体名	津野町
(2) 事業名称	浄化槽市町村整備推進事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁防止と快適環境の整備を図る。
(4) 事業期間	平成 22 年度～平成 28 年度
(5) 事業対象地域の要件	ア－(ウ)(エ)(オ)(ク)(サ)
(6) 事業計画額	交付対象事業費 284,438 千円 うち (以下の事業を実施する場合) ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 千円 ・浄化槽整備区域促進特別モデル事業に係る事業費 千円

## ○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

## 【浄化槽設置整備事業の場合】

区分	交付対基数 (人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	基 (人分)	基			
6～7人槽	基 (人分)	基			
8～10人槽	基 (人分)	基			
11～20人槽	基 (人分)	基			
21～30人槽	基 (人分)	基			
31～50人槽	基 (人分)	基			
51人槽以上	基 (人分)	基			
改 築	基				
計画策定調査費					
合 計	基 (人分) 改築を除く	基			

【浄化槽市町村整備推進事業の場合】

区分	交付対基数 ( 980人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	140 基 ( 490人分)	基	117,180千円	117,180千円	117,180千円
6～7人槽	105 基 ( 336人分)	基	109,515千円	109,515千円	109,515千円
8～10人槽	35 基 ( 154人分)	基	48,125千円	48,125千円	48,125千円
11～15人槽	基 ( 人分)	基			
16～20人槽	基 ( 人分)	基			
21～25人槽	基 ( 人分)	基			
26～30人槽	基 ( 人分)	基			
31～40人槽	基 ( 人分)	基			
41～50人槽	基 ( 人分)	基			
51人槽以上	基 ( 人分)	基			
事務費等	必要に応じて区分名を修正して記載		9,618千円	9,618千円	9,618千円
合 計	280 基 ( 980人分)	基	284,438千円	284,438千円	284,438千円

- 事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較  
(複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること)

市町村総人口 \_\_\_\_\_ 市町村世帯数 \_\_\_\_\_  
対象地域人口 \_\_\_\_\_ 対象地域世帯数 \_\_\_\_\_

	総建設費	1年当たり 建設費	1年当たり 維持管理費	1年当たり コスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

施設比較検討の積算内容資料を添付(様式は自由)

## 計 画 支 援 概 要

都道府県名 高 知 県

(1) 事業主体名	高幡東部清掃組合		
(2) 事業目的	有機性廃棄物リサイクル推進施設（汚泥再生処理センター）整備のため		
(3) 事業名称	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 測量・地質調査</li> <li>・ 施設整備基本計画・基本設計</li> <li>・ 敷地造成設計</li> <li>・ 生活環境影響調査</li> <li>・ 工事発注仕様書作成支援等業務</li> </ul>		
(4) 事業期間	平成 24 年度～ 平成 25 年度		
(5) 事業概要	汚泥再生処理センター建設に必要な計画・調査・設計業務		
(6) 事業計画額	90,950 千円		